JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 Part7

STEEL BALL RUN

ラブトレイン－世界はひとつ

(JOJO vol.100!)

ARAKI HIROHIKO

& LUCKY LAND COMMUNICATIONS

全行程中にニューヨークを含め9ヵ所のチェックポイントを設定。そこでレース順位、走行タイム、不正行為を確認する。そして各チェックポイント間のレースを『STAGE』と呼び、STAGEごとにトップ通過者には賞金とタイムボーナスが与えられる！

4th.STAGE 1,250km
5th.STAGE 780km
6th.STAGE 690km
7th.STAGE 1,300km
8th.STAGE 140km

『スティール・ボール・ラン』レースとは
太平洋『サンディエゴ』ビーチをスタートし
ゴールを『ニューヨーク』とする
人類史上初の乗馬による北米大陸横断レースである！
総距離約6,000km 優勝賞金5千万ドル!!（60億円）
世界各国から屈強の冒険者達が集い、
その数は3,600人を超えた！

そして1890年9月25日　午前10時00分
ついに世紀のレースはスタートした！

ルーシー・スティール

スティールを支える妻。夫を「よちよち」となだめる彼女は弱冠14歳!? 遺体の一部「頭」をお腹に宿している。

スティーブン・スティール

40年のキャリアを持つプロモーター。SBRの主催者。

1st.STAGE、1着でゴールするも走行妨害によるペナルティで1位を逃したジャイロは、勝利を確実にする為、ジョニィと協力関係を結ぶ事に。続く2nd.STAGE、アリゾナ砂漠を突っ切るジャイロ達の前に突如テロリスト達が立ちはだかった！
戦いの末、彼等の狙いがレース中、ジョニィの左腕に取り憑いた『ミイラ化した左腕』である事を知る。
なんと S B R レースは、大統領の陰謀により、アメリカ中に散らばったある人物の遺体を集める為のレースであった！
その遺体を全て集めた者は真の『力』と『永遠の王国』を手にする事が出来るという…。遺体の力でスタンド能力を身につけたジョニィは、その力に希望を感じ、残る遺体を集める事を決意。遺体争奪戦が幕を明けた！
8th.STAGE、Dioから『左眼球部』を奪った大統領は、最後の遺体『頭部』をお腹に宿したルーシーを連れ、列車で『ある目的地』を目指し始めた。
一方、敗北したDioは、再び大統領の野望を阻止するべく、追跡を開始。H・Pと手を組み、列車に乗り込むが、別の世界から現れた複数の大統領に追いつめられてしまう！ 絶体絶命の中、H・Pの能力で大統領の姿に変身したDioが、一瞬の隙をつき反撃。最後に残った大統領と列車の外へ飛び出し、とどめの一撃をくり出す。だが、大統領は絶命寸前で列車の車輪に挟まり、別次元の世界へ逃れてしまう。そして巻き込まれたDioは胴体を切断され、無惨な最期を遂げた…。その事を知ったジャイロ達は、いよいよ大統領に挑む事に！

ジャイロ・ツェペリ

ネアポリス王国の法務官。不思議な鉄球を、自在に操る特殊能力を持つ。国家叛逆罪で捕まった幼い少年・マルコの無罪を信じ、彼を救う手段である「国王の恩赦」を得る為、レースに参

ジョニィ・ジョースター

元天才騎手だが、慢心から半身不随となる。ジャイロの鉄球の力に希望を見出し、秘密を知る為、レースに参

ファニー・ヴァレンタイン

第23代アメリカ合衆国大統領。SBRレースを利用して、遺体を集めようとしている。ジャイロ達が遺体の一部を所有している事を知り、テロリストを送り込む。「頭」以外の全ての遺体を持つ

ホット・パンツ

遺体を集める修道女。遺体をすべて揃えれば、過去の過ちを許されると思っている。

ディエゴ・ブランドー

通称ディオ。イギリス下層階級出身の天才騎手。SBRレースに優勝し、栄光と権力を手に入れる為に参加。

STEEL BALL RUN

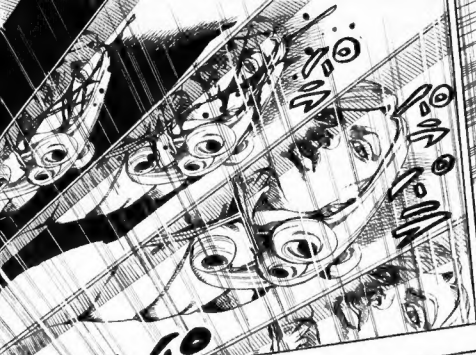
vol.20
CONTENTS

ラブトレイン－世界(せかい)はひとつ

#77

D4C（ディー・フォー・シー） その⑩

パラ パラ パラ
パラ パラ パラ
パラ パラ パラ
パラ
パラ パラ パラ

う……
早く……
意識が……

………!!
なるほど……
理解した……
「基本」がこのわたしに…
隣の世界の『能力』はこのわたしに移った…
ザズッ!!
今このわたしが「基本」になったのか……

下のわたしがこの世界でノドを切られた事になる
危なかった……
…戻るか……「D4C」！隣の遺体のある「基本の世界」へ…
どジャアァあああ〜〜〜ン

ジャキ
ジャキ
ジャキ
ゴォォォ
ドかっ!

NEW JERSEY
ドヒュウウ
ドカラ
ジャイロッ！
客車の窓が
割れているぞッ！
先頭車両だッ!!
ドカラ
ドヒュウウ
『ルーシー・スティール』は先頭車両にいるッ！
つまり『大統領』もだ……

ビュウ
ドドウ
ここは すでに「ニュージャージー」に入っているようだな
もう そんな 位置か……
NEW JERSEY
……「海」だ！
ドドウ

あの向こうに見えるのは…

ドカラッ

ドカラッ

ドカラッ

ドドドド

ドドドドドドド
あれは「大西洋」か………
ついに「大西洋」が見えた…
大陸を渡る
ドカ
ドドドドドド
クマに注
……………

ジャイロッ
!!
!?
この地域…
そりゃ看板は何枚かあるだろう?
ドカ
ドカ
「熊」に注意の看板の事か?
走る馬の前方に見てないのにか?
後ろを振り返った時にしか見てないのにか?

クマに注意!
ドドド
ドドド

ドン
ドン
ドッ
ヒヒーン

ゴッ
バッ
ブル
ブルブル
バシャ

看板が
追い付いて
来ていたッ!!
ああッ!
バグオォ

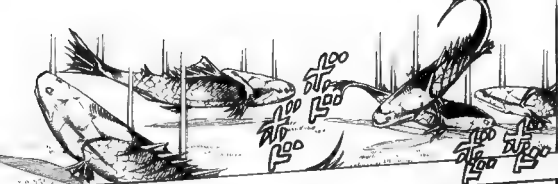
確かに「追い付いて来ていた」……
だが!
それがいったい…
NEW JERSEY
EW JERSEY
それがだから何だっていうんだ?
看板が近づいたから何なんだ?
とはいえだが何か異様なのは確かだ…

何か
わからない
が……
さっきから
周囲が どこか
変なムードだ
何かが
おかしい
だが
いったい何が
……？
NEW JERSEY
ピク
ピク
「遺体」は
最後
独り占めの
はず
やはり たとえば
あの列車の
「機関士」
!!
ああ
だが
大統領の
他に
新しい敵が
いるのか？
……
そうだな
……
そういうふうに
想定しといた
方がいい
だろう…
少なくとも
あの列車には
「機関士」がいる・
ピク
ピク

ザザザ…
ザ
ザ…
ザザザ

おいッ！
水たまりの中に
何かいるぞッ!!
うようよ
いるッ！
下がれッ！
下がれッ！

ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ

ボドボドボドボド
離れろッ!!
池の水たまりからも離れろッ!
下がれッ
ドドドド
ズギャアッ

「魚」だ!?
クマの看板の下にいたのは川魚だッ！「襲って来た」ッ！
いったいこれは！何なんだ!?何の魚だッ!?
もっと下がれッ！行くぞッ!!列車を追うぞッ!!
わからないッ！
だがこの場所に居るのはもっとマズイッ！ここで足止めをくらうのはなッ!!行くぞッ！

列車に追いつくんだッ！
オレたちのターゲットは
「ルーシー救出」だッ！
大統領を倒すッ!!
ジャイロッ！
今！
今の魚に
噛まれ
なかったか？
君を噛もうと
していたッ!!

大丈夫だッ!!
離れろッ!!
追いついて
まず 列車を
止めようッ!!
どんなヤッか
知らないが 最初に
「機関士」をたたくッ!!

ドカラ
ドカラ
ドン

……
ゴゴゴゴ
ゴゴ
ゴ
ゴゴ

何だ これは……
ハア
ハア

「ルーシー・スティール」…
……………彼女自身が・・・
完全に『9部位』揃った
『遺体』になったのか…
呼吸はしている…
ゴゴゴゴゴ
ハッ!!
……………
?

……？
何だ？……

何か……

今…
何かが
動いた…

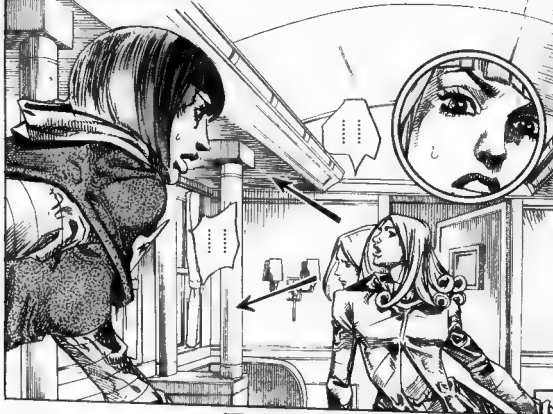
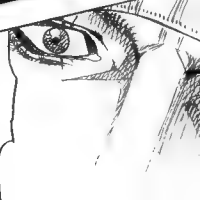
!!
!?……

……
ゴゴゴゴ
な…
何!?

カサ
カサ
カサッ
カサッ
ブーン
ブーン
か…
家具が
家具が
寄って来て
いるッ!?
い…
いやッ!
違うッ!
家具だけじゃあない!!
気のせいじゃあない
ッ!!
あの「ドア」も
あたしの方に
寄って来ているッ

ハッ!!
ヴァレンタインッ!!
初めて出会う「能力」…か…
この新しい「現象」…

……
……
新しい「能力」……
何っ!?
君の右手の「指」の事だ
たとえばわたしの新しい「部下」の「スタンド能力」の現象だと思うか？
もしかしたらこの列車の「機関士」とかが本体の…

ド
ズル
ズル
ズル
ズルリ
何ッ！
ゴン
ゴン

何と！
……………
それは
わたしも今……
初めて体験する
「能力」だ……
その「現象」は……
‼何だと……
⁉何なんだ これは‼
手の中に……
あたしの…
…い…いつ⁉
手の中に
…ク…クモが…
…移動していく…
いや
ク…クモだけじゃあない‼
ハエも……‼
あたしの手の爪まで⁉
ハッ‼

今……
何かが……動き始めている……
今起こり始めた……この現象は……
敵の「能力」なのか？
前方にいるこの列車の機関士のか？
いや……違う
今…ここで何が起こりかけているのか…？
わたしにはわかりかけてきたぞ

うっ…くッ

まっ……窓ワクがッ!!
『土地』だッ!ジャイロッ!
ドカァ

ドカラッ
ドカラッ
追って来るのは
熊の看板じゃあ
ないィッ！
じゃか
「土地」そのものが
追って来ている
ッ!!
木も川も
草も地面も!!
こっちに近づいて
寄って来ているぞッ!!
ドカラッ
これはッ!!
ドカラ
ドカラ

何だとオオオ!!
肉スプレーがきかないッ!
か…体の中に「窓ワク」が入ったッ!
移動して来るッ!
く…クモがッ!
た…体内をし…心臓に向かっているのか!!
ヤバイ
ヤバイ
…はっ…早く外へ取り出さなければッ!!

そ そんな
え
何…
あぐっ
ガハッ

「物」が寄って来ている…
「ソファ」も
「ドア」も
……「外の風景」も
この「列車の車体そのもの」も…「窓ワクの大きさ」も……
ドドドド
この「ルーシー・スティール」を中心に集まって寄って来ている

理解したぞッ!!
これは「遺体」が
発現している
能力だッ!!
つまり
わたしの
『味方』だッ!
ドド
ドド

#78
ディー・フォー・シー
D4C その⑪
-ラブトレイン-

いや……………
この新しい『現象』………
ゴゴゴゴ

ほんのちょっぴり
だが……
理解が間違っていた

ズズズズ
ズズズズズ
……

スキ間だ………
………
シュイーン
ガオオオ
ゴトッ

空間のスキ間の中へ入れるぞ…

中を動ける…

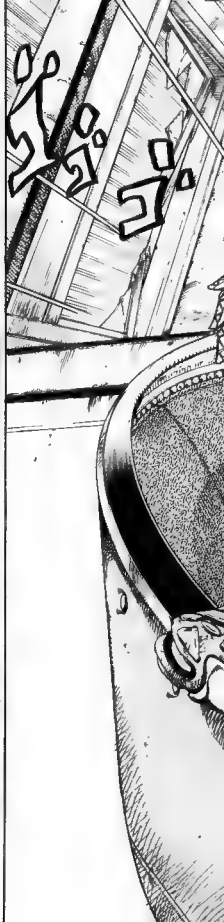
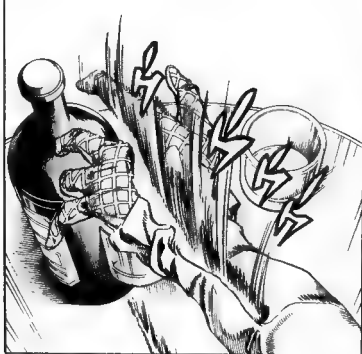
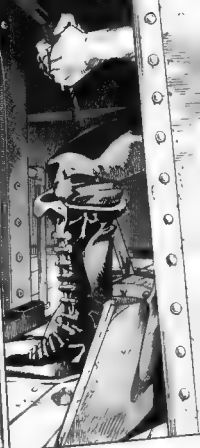
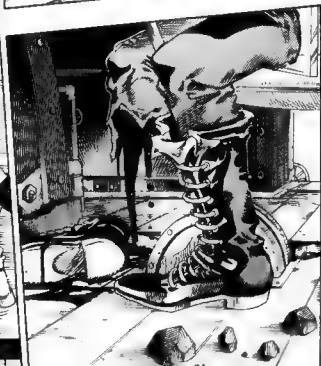
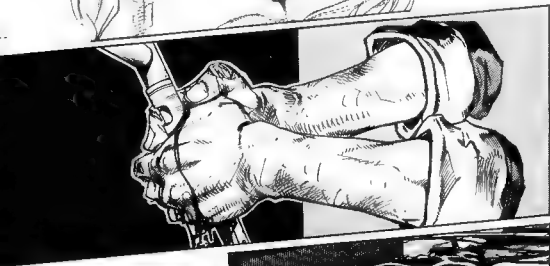
「ルーシー」を中心にスキ間の面が空間に…出来ている

ゴオ
ザザザザ
ザザザザ

ルーシーのスキ間に家も山も何本かの川までも…
土地が集まって来ている……
その「スキ間」をわたしは動けるぞ……「D4C」!!
……遺体ではない!この現象はわたしの「能力」だッ!
「遺体」が能力を引き出してくれているッ………
『D4C』のさらなる段階だッ!!

ドガーン
ドガラッ
ドガラッ
ドカーン
ドカーン

ドガラ

ハア
ハア
ハア

ハア
ハア
はァ
ゴホッ
ガシュ
ガシュ
おまえ何者だ…!?
立て!
何やってる!!
……!!
それは…………

おい ナメてんのかッ！
立てと言ってるんだぜッ!!
すぐに
壁に
両手をつけェッ!!
ジャイロ！
それは大統領の
仕業だッ！
鏡だッ！
その男は 鏡の中の
もうひとつの世界の中に
座らされているッ!!
その運転士は無関係だ
大統領にやられた事だッ！
前にも見た！
Dioは
国旗のスキ間に
入れられた!!
…………
う…
うう
ハァッ
ハァァ
ハァッ

…………
ハッ！ハッ！
ハッ！
!?
その体に綱でしばられているものは………

ゴゴゴゴゴ
!!
何だ!?
うぅ
うあああ
……
…

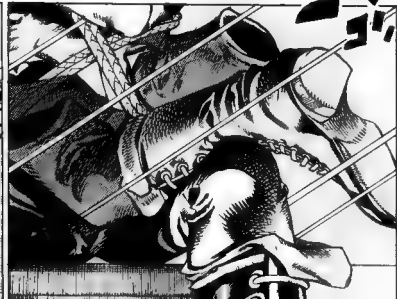
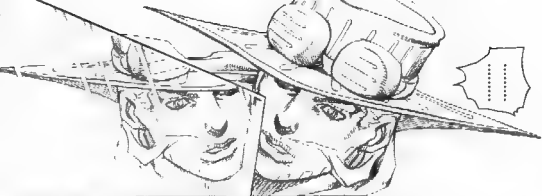
パ　パ

……
……

「鏡」の奥に
誰か　もうひとり
いるぞッ！

何者だ!?
おまえッ!?
スタンド使い
カッ!!

ジャイロ!!
それは「D4C」の能力ッ!!
もうひとつの世界なんだ

ここはもう
おしまいだッ！
彼はそうさせられた
ただの運転士！

オレは直接
こいつに
訊いてるん
だよッ！
答えろッ!!

ううう

うあ
ああ

た…
助けてくれェ……

お願いだァ…
この手を
離したら死ぬ……

今握っている
操縦ハンドルを
離して中に入ったら
「死ぬ」って
教えられた

助けてくれ
エ〜〜〜〜

さっき失敗して
脚が一本
吹っ飛んじまったアアア

中……
鏡の中？
倒れている中のその男はもう『ひとつの世界』のおまえか？
『同じ人間同士が出会ったら 破壊されて死ぬ』
『同じ物同士が出会っても破壊されて消滅する』
握ってるハンドルを離してこいつの全身が鏡の中へ入ったら……

そこにいるのは
もうひとりの
「おまえ」か

その「鏡の中」に
倒れてるヤツは？

両手
両足を
切断されて
……

（改めて何てこった…）
同じ人間のいる
もうひとつの世界が
…（マジにあるとは）

た…
助けてくれェ
……

お願いだ…
そっちへ
引っぱり出して
くれェェ…

ハンドルを握ってる手も
しびれているう…
さっき石炭を
炉にくべる時
手を離したから
指を何本か失くし
ちまったみたいだァァ…

!!

何でオレがこんな目に遭わなきゃならねえんだぁぁあ……
オレはただの週給20ドルの機関車の運転士だああ
お願いだ……そっちへオレを引っぱってくれよォォォ～～～～～ッ
いや…20ドルの給料も含めて気の毒だが無理みたいだなあんたを「鏡」のこっち側へ引っぱった瞬間
そのしばられている手足も体といっしょにこっち来るだろ…
あんたそのロープほどけるか？
同じ手足が出会ったら瞬殺で破壊されるな
ハッキリ言う！……
無理だ！考えてみろ鏡を粉々に割ったらきっとそれっキリだろ
じゃあ「鏡」を割って出してくれッ！「割れ」よッ!! それなら簡単だろォ――ッ
え……
ハァ――ッ
ハァ――

何でだよォォ〜〜〜
何でオレが こんな目に
遭うんだよォ？
関係ないのによ…
…給料安いんだッ!!
どっちに転んでも
ダメな事って
あるもんだな…
ヴァレンタイン大統領……
この列車の
運転を続けさせる
一番の方法って訳だ…
しかも最後は自動的に
口封じさせる！ そういう
仕組みにもなってる
何なんだよォ
何……感心してんだよォ
ォォ
おい！
おまえ 何とか
してくれよォォ
泣くのは
かまわない
が
そのハンドルは
離すなよ…
それしかない
幸運を
祈りながらな…
オレたちが
大統領を倒せば
きっと助かる

ドドドドド
!!……
ドドド
ドドド
ドドドド
ドドド

ジョニィ・ジョースター
追いついて来たか…
……

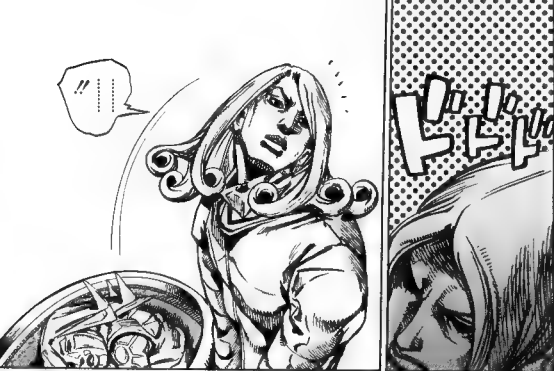
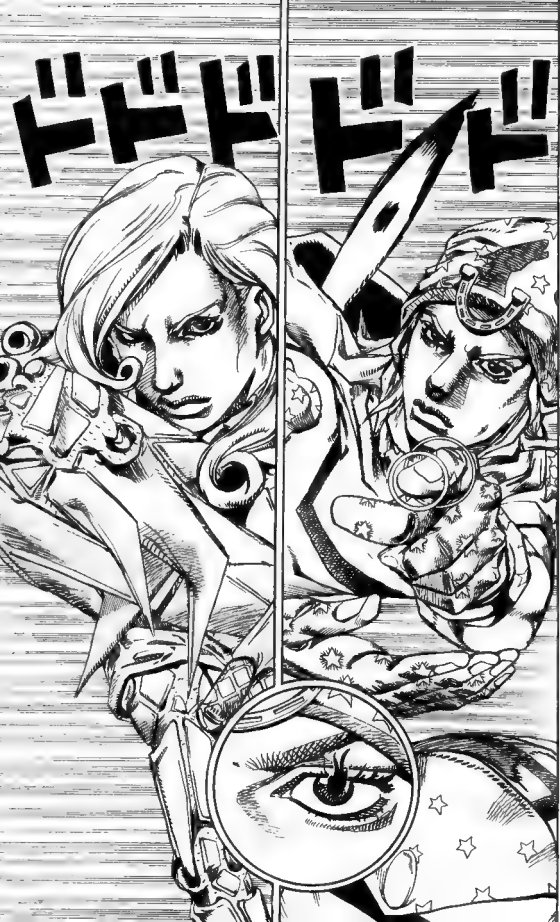
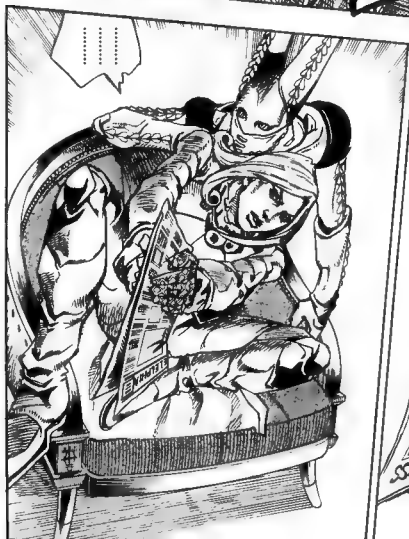
ドド
ドドド

……何てヤツだ
「ルーシー」を撃つのか…

ドス!
バス!
バス!!
ドス

ズ
……

どジャアアア～～ん
パラッ…
はさめば……
何て事……
シ……
DELPHIA
DELPH
1890

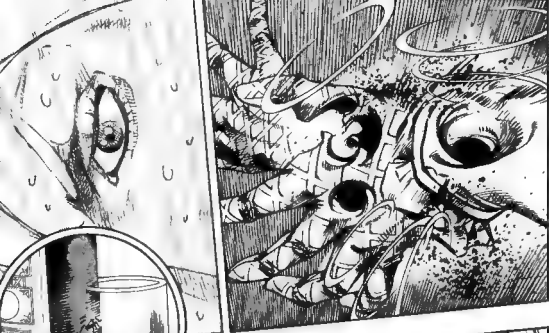
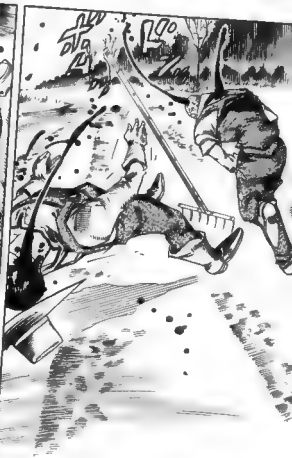
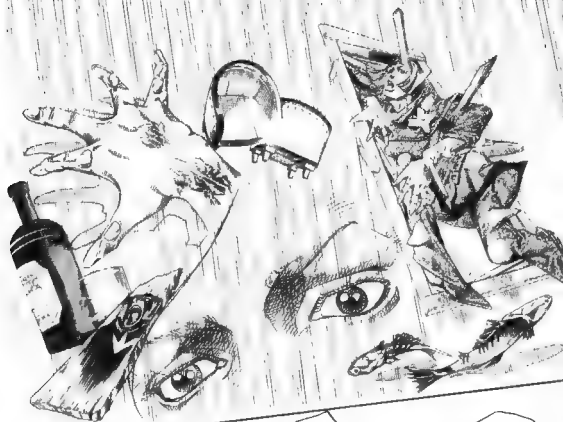
う………

「穴」は「穴」……！
そのもの自体は……
!!
……はさみ込んでもD4Cの「もうひとつの世界」へ送り込めないのか……

ボゴォ
ボゴォ
うおおっ……

ドン!!
ボムッ

ジュゴオ
………
オオオオ

ギャルギャル
ギャウ
ドッ
ボゴ
ばかっ
!?
パカラ
ばかっ
何だ…!!

…………
ドッ
ガチャ
ドドドドド
これは……………!!
ドドドドド
手の傷が…

手の傷が…吹き飛んだぞ
「女神」だ……
「ルーシー・スティール」……

この遺体に選ばれた「ルーシー」は…まさに…
この現実に存在するわたしの「女神」だ
「日」のあたる所必ず「陰」があり…幸福のある所必ず反対側に不幸な者がいる…………
「幸せ」と「不幸」は神の視点で見ればプラスマイナス「ゼロ」！
『安定した平和』とは！平等なる者同士の固い『握手』よりも絶対的優位に立つ者が治める事で成り立つのがこの『人の世の現実』!!
今の現象…この場所に集まって来ているのは「地獄」だが…
実は
このルーシーのゆがみに「吉良」なるものだけが集まって来ている

『害悪なる』ものは
遥か向こうの！
どこかの誰かへ!!
吹き飛んだッ!!
無関係の
あの農民が
今ッ ヘタを
つかんだッ！
おそらく害悪は
「ろ過」されて
その「スキ間」へは
この世の「良い事」だけが
残るッ!!
「遺体」を
手にした者
だけの特権ッ!!
これは
「円卓のナプキン」だッ!!
世界中の後の者は
それに従わざるを
えないッ!!
この
ヴァレンタイン
がッ!!

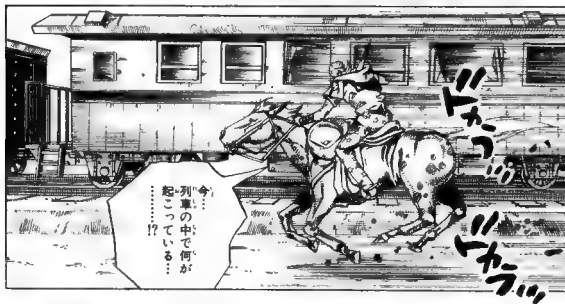
『力』!!『栄光』!!『幸福』!『文明』『法律』『金』!『食糧』『民衆の心』!!
このわたしがッ!最初のナプキンを手にしたぞッ!

な…何だ？

今撃ち込んだ「爪弾」が…どうなった？

6発……

今…列車の中で何が起こっている…………!?

これは……
？
ズッ
ズズ
この小さな跡は？
このムズがゆさは!?
「傷痕」？
はッ！……
…そうださっき確か…指を…（魚に？）
ズゾルゥゥゥ
ウゥ
おい!!?動いてるッ!!?
オレの腕を登って傷が来て……
ズズズ

パキョッ
ぐっ
!!
プシュウゥーッ
理解……
したぞ…
ついに
ナプキンを取ったと
いう事で…
あと
「ジョニィ」と
「ジャイロ」を
始末すれば
それで…
終わりだな
………

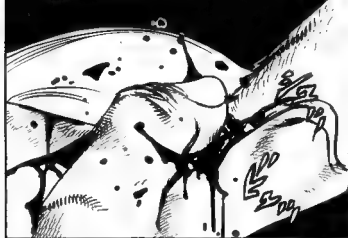
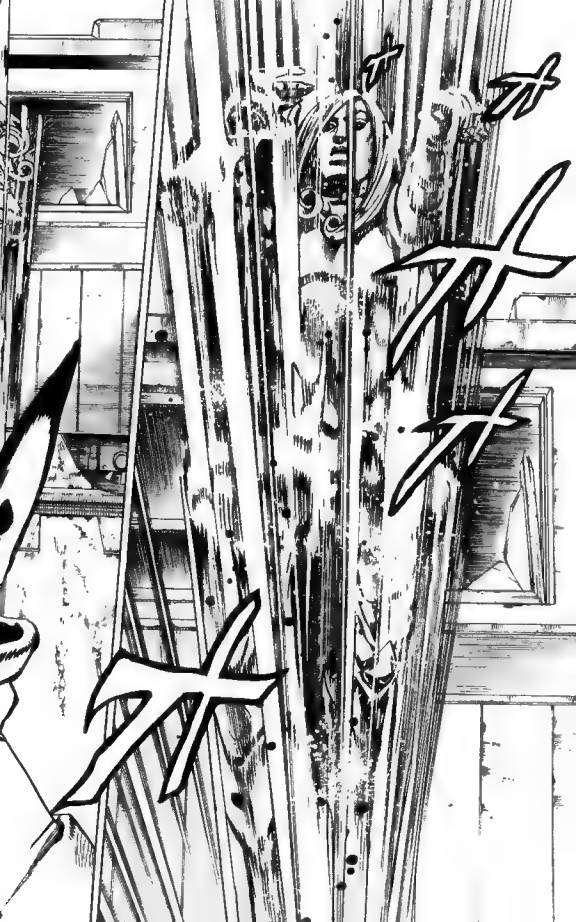
行くか……
外へ
!!

スタンド──『D4C』
本体──
ファニー・ヴァレンタイン
合衆国大統領
何か物と物の間に
はさまれると違う次元の
世界に行ける能力。
もうひとりの大統領と
入れ替わって負傷などを
治せて戻って来れる。
攻撃射程距離
──2m
手足の打撃や蹴りで
攻撃する。
スタンド─「D4C」は
多次元でも1体のみ。
「遺体」のある基本世界に
存在し、本体といっしょに
帰って来る。
#79
D4C その⑫
-ラブトレイン-

うう
うく
血圧が
…………
これは
誰の攻撃だ…
………
まさか……
「大統領」の
……
さっき魚に
指を噛まれた
ただの
薄っぺらい
傷が……
傷が移動して
腕を登って来た
………
う
……
ぐっ

ドカラ
ドカラ
ドカラ
ドカラ
ドカラ
ドカラッ

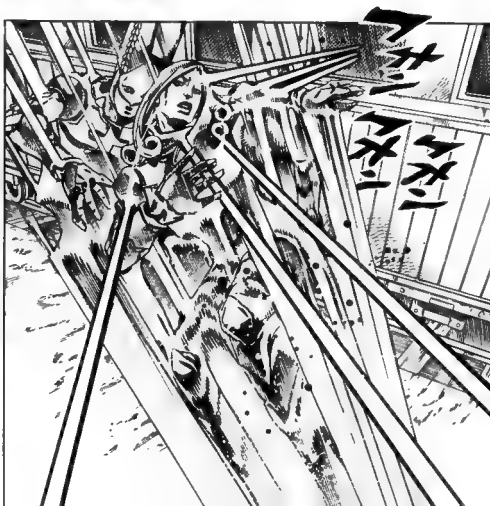
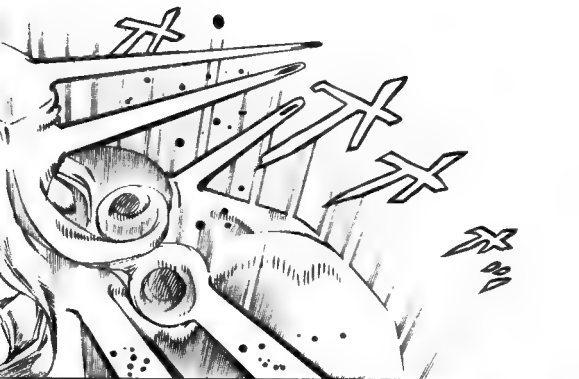
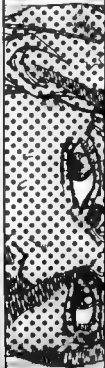
……
オオオ

ジュゴオオオ

大統領……!!
列車から出て来た?
……どういう事だ?(地面じゃあない)
……どこを歩いている?
ドゴォ

ぬっ

移動してくるッ！
攻撃する気だッ！
ドドドドド

ズヒョオ
うわぁ
きゃあ
バゴ
バゴバゴ
ガシャン
ドグシャア

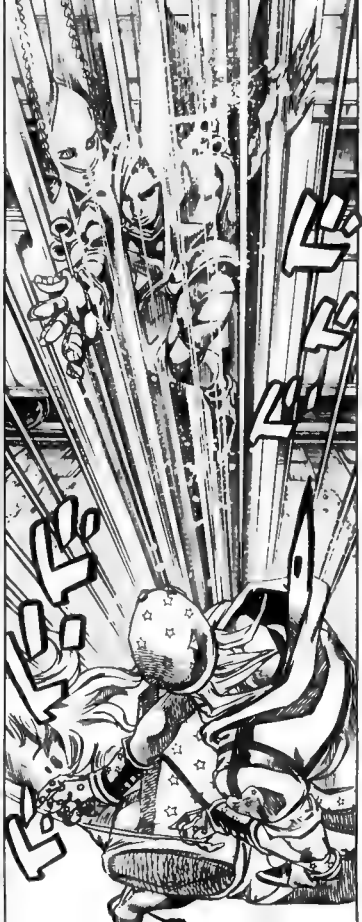
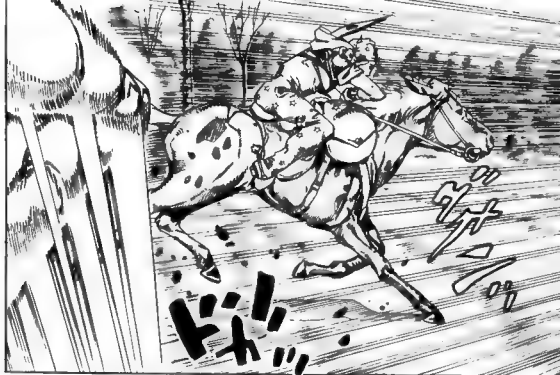
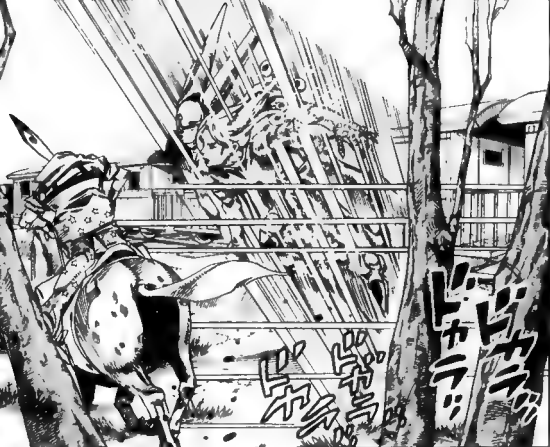
…………
ゴオォオオォ
ああああああ
また遠くの土地の
どこかで……
「不幸だけ」を
おっかぶった人間がいる
・・・・
わたしのいる
この場所じゃあない
何……
……!?

ドドドド
ドドド
あれは「隙き間」だ
ヴァレンタインは今「空間のスキ間の中」にいる……そこをこっちへ向かって進んでくるッ!!
そして「隙き間」はこっち側の世界じゃあないッ!!
爪弾が吸い込まれるようにどこかへ飛んで行った!!

ドガッ
はッ！

ドカラッ
ドカラッ
ドガラ
ドカラ

まずいッ！

背後からは
森が近づいて
迫って来ているッ!!
このままだと
はさまれるッ！

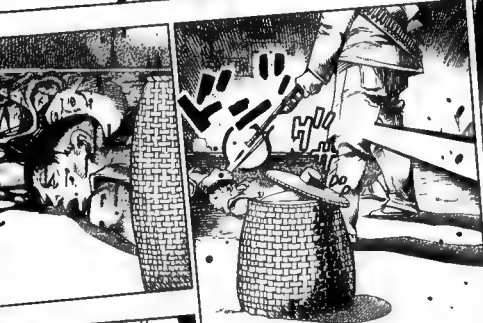
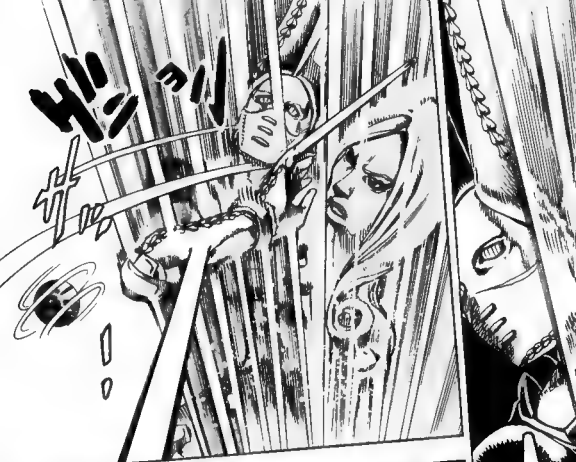
ヴァレンタインの
この能力ッ!!

まさか「遺体」なのかッ！
大統領は「遺体」の
能力を手に入れ
発現させているのかッ!!

ビチャ
ビチャ
メ

ドヴ
ギャルギャル
ギャルギャル
ギャル

ドドドドドド
ギャルルギャン

ド

ザシュッ
ザッ
ザザッ

わあああああ
スキ間の中で見えたか…？ジョニィ・ジョースター
地球の裏側なのかな…どこかの戦争なのか？また人が死んだぞ子供が殺された
どういう因果なのか…害悪なエネルギーはこのスキ間から飛んで遠くの誰かがそれをひきうける
ドドドド
人間は皆平等じゃあないか良い事と…害悪はプラスマイナスゼロだ
だが この幸福な場所にいるわたしたちの所じゃあない

ドガ
オオ

なッ
何ッ!
かすり傷がッ!
…またッ!

ルオォォォ

ドドド
ドド
ドド

ま…まさか!!
また
登って来るッ!!
手についた
「かすり傷」が
オレの頭か心臓に
向かって……!!
まずい!!
まずいぞ……
登ってくる
スピードが
速いッ!!
うう……
ドドドド
ドドドド

うおおおっ

ドバ…
ドバ…
ドバ…

ドカラッ
ドカーッ
ドカラッ
ドカラッ
ガコトトン
ゴトトン
ゴトトン

き……傷が……
うっ!!

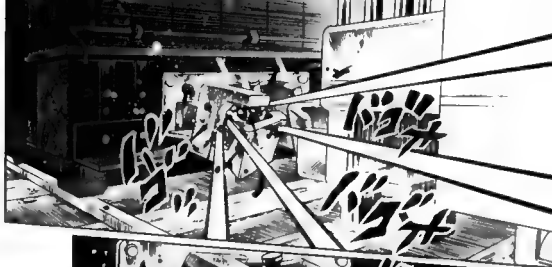
くそっ！

だ…だめだッ!!

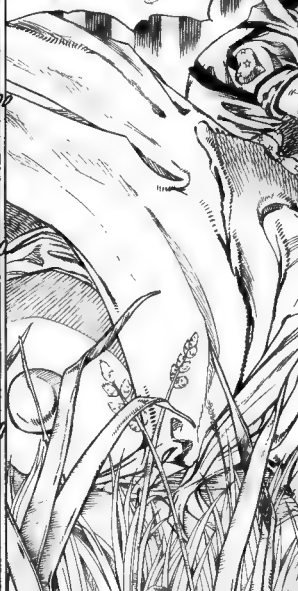
傷が止まらない！登ってくるッ!!

ジャイロオオ――――ッ

ドドドッ
うぐっ
あ…
か…
かすり傷程度でも…
う…
うぐ
し…心臓に
傷がついたか……
…………
ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ
ハアー
ハアーッ
ハアー
ハアー

ハアーッ ハアーーー
ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ ハアーッ
ハアーッ ハアーーー
ハアーッ ハアーッ
ハアーッ ハアーッ
ハアーッ
ぼくがダニーを森へ放ったから
ハアー ハアーッ
兄さんッ! 兄さんッ!
ニコラスなら1位をとっていたぞ
神よ…あなたは連れていく子供を間違えた…

ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ
ハアーッ
大陸を横断して
ぼくは成長したい
……
もうちょっとで
足が動くんだ…
見てくれ…あと少し！
「克服」したと思っても
再び頭をもたげて来る
敗北！
も…
もうだめだッ！
限界だッ！
ジャイロッ！

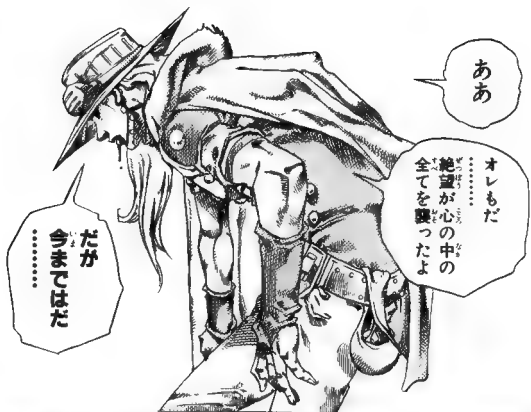
勝てないッ!!
大統領がついにッ!
完全に「遺体」を自分のものにしてしまったッ!
また来るぞ……
ヤツは今…列車に戻ったが「スキ間」を移動してまた来る……!
あの「スキ間」に爪弾は撃ち込めないッ!
ガタ
ガタ
あいつの背後にあるのは「聖なる遺体」害悪なものは全てどこかへはじかれるとヤツは言っていた…君のその傷もあいつを中心にはじかれているから君の体を登ってきたんだ!
ガタ
ガタ

倒す方法は何もないッ！
あいつが「正義」で！
うう……
……
なぁジョニィ
覚えてるか？

ぼくらの方が『邪悪』なものなんだッ!!
あぶみから
馬の力を利用した
鉄球の回転があると
言った事を
だが
オレの父上も誰も見た事のない
回転で…回し方さえも
知らない回転の事を……
……………
ああ…!
もちろんだ
……
さっきからずっと
その事ばかり考えている
………
このぼくなんかに
そんな回転が出来るのかと
……
両脚から
力を伝わらせる
回転なんて…そんなものが…
今その「回転」で
試しに投げてみた
………

……………
チラリ
む…無理だ……
だから それがどうだと いうんだ？ …ジャイロ
ぼくは その現実を 今！ この目で 「スキ間の中」に 見たんだ！
たとえ どんな力の「回転」だろうと ……………
ヤツが移動する「スキ間」には 攻撃は全て とにかくはじかれる…
それは現実だった!!

ああ
オレもだ……………
絶望が心の中の全てを覆ったよ
だが今まではだ…………

ペリ
ペリ
ペリ
ペリ
ペリ

ペリ
見ろよ…「髪の毛」だ……
ヤツの「髪の毛」が今投げた鉄球にへばりついているぜ
何…
髪が何…？
ど…どういう事を意味している⁉
なぜ鉄球に「髪の毛」がくっついている？
まさかヤツに命中したって事なのか⁉

いや…ヤツの頭部に命中したようには見えなかった
だが先祖から伝わる誰も見た事のない回転は……
中世の騎士が開発したあぶみを使った回転って事を覚えているか？
馬上の騎士は敵も騎士！
「甲ちゅう」を身につけている・「盾」を腕に持ってもいる
現代では必要ないが・防御を・・・・・・・・つき抜けるための「回転」がもしかつてあったとしたなら!?
ギャアアア

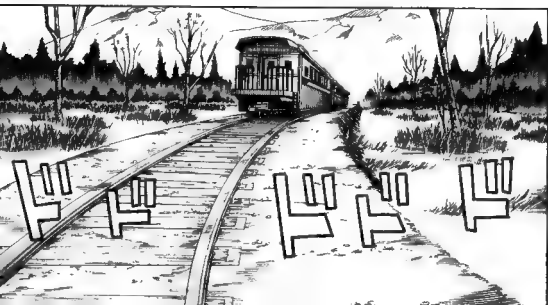
「[illegible]」があったから
それがどういう意味なんだ？
何が起こったんだッ
ジャイロッ！

君は今！
どういう「回転」を
投げたんだッ？

何もわからない
……………
「結果」だけがある

事実は…

スキ間の中のヤツの
「髪の毛」を抜いたという
「結果」だけだ

ド
ド
ドドド

行くぜ
ジョニィ
あの扉の向こうに
ルーシーがいる
結果は……
「ある」…か…
ドドドドドドドド

#80

D4C（ディー・フォー・シー） その⑬

-ラブトレイン-

ドガァッ
ドガ
ガ！

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
カッ
カッ

フー……

ハァッ
ハッハッ

ハァッ
ハァー
ハァ

「黄金長方形」だぜ
……ジョニィ

いいな…

……………

ハァ
ハァ
ハァッ
ハァッ

ハァ
ハァッ

馬から得られる回転が「どんなエネルギー」なのか…？

誰もわからないし見た事さえない「回転」……

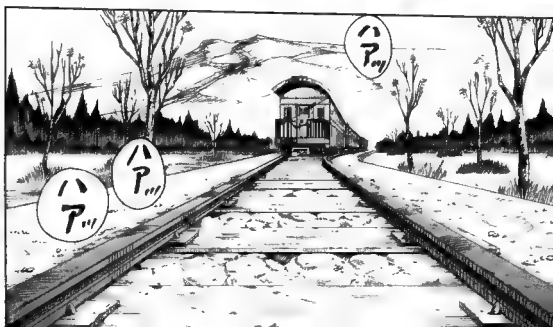
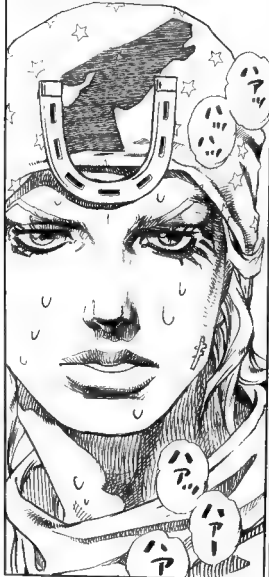
「そんなのが自分に出来るのか」…？お前が今そう考えているのなら…

ハァ
ハァ
ハァ

それは「黄金長方形」しかないだろう

馬をその形で走らせろ

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

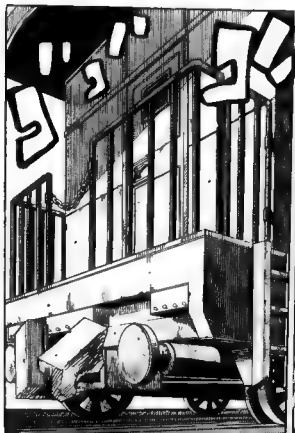
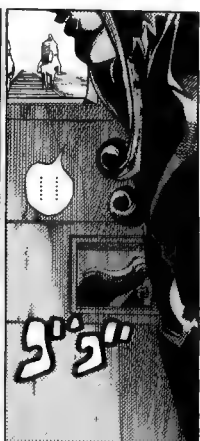
もし馬から「回転のエネルギー」をオレたちに得られるなら……

馬の「走行形」は「黄金長方形」しかないはずだ

馬自身が「良い」と思うように走らせろ…

馬がこの草の上を自然体で走って喜ぶように……

ハァ
ハァ
ハァ
馬自身が……
この大地と空の下に生まれて来た事を感謝するように…
ゴゴゴゴゴゴ
それが「黄金長方形」をつくる時だ
必ず『勝てる』
「ヤツの」が抜けている…オレたちには「結果」がある
ハァ
ハァ
ハァ
ゴゴゴゴゴゴ

ゴゴゴゴ
ゴゴゴ

ゴゴ
……
ゴゴ
「馬に乗っている」……
「2人」とも
なぜ・だ？

なぜ「2人」は逃げ出さない…………？
今ギリギリで命拾いをし……
「遺体」はすでに決して自分たちには手に入らない事を理解し……
次の攻撃をされたら敗北する事は確実と身にしみて絶望したはず……
だが何だ あれは？
あの戦闘姿勢は何なのか？

「絶望」なら
2人のとるべき行動は
出来るだけ遠くへ
「逃走」する事のみ
ゴゴゴゴ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
……………
う……
ゴゴゴ

ッ
い……
ん…
息が……
く……
息ができ…
…ない
く……
ッ

そうだよ
わたしの可愛いルーシー…
これからまもなく君は死ぬんだ……
うっ
これから聖なる「遺体」になるのだからな
だがルーシーは死ぬが…
この世に「女神」が生まれたのだ
君は「女神」になった
わたしの能力「D4C」と共にいるこの人間世界の「女神」だ
もはや崇拝しかない……
この場所に「神殿」を建てよう

ガヂャーン

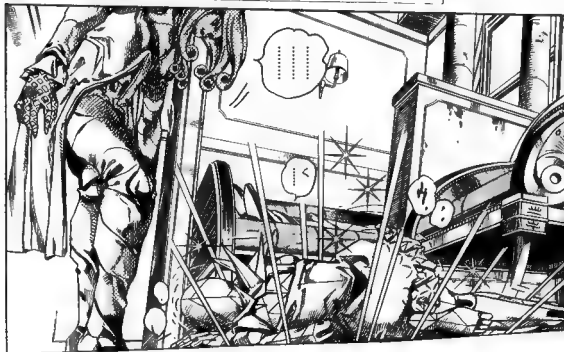
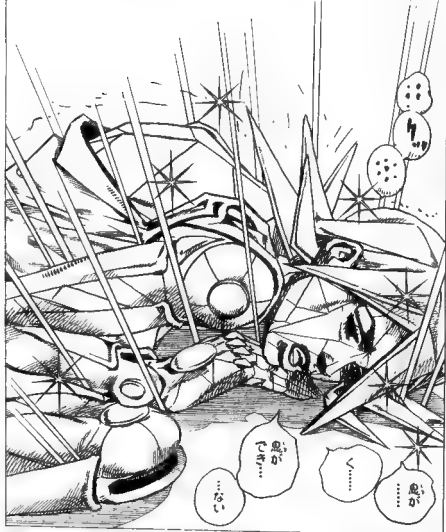
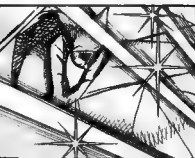
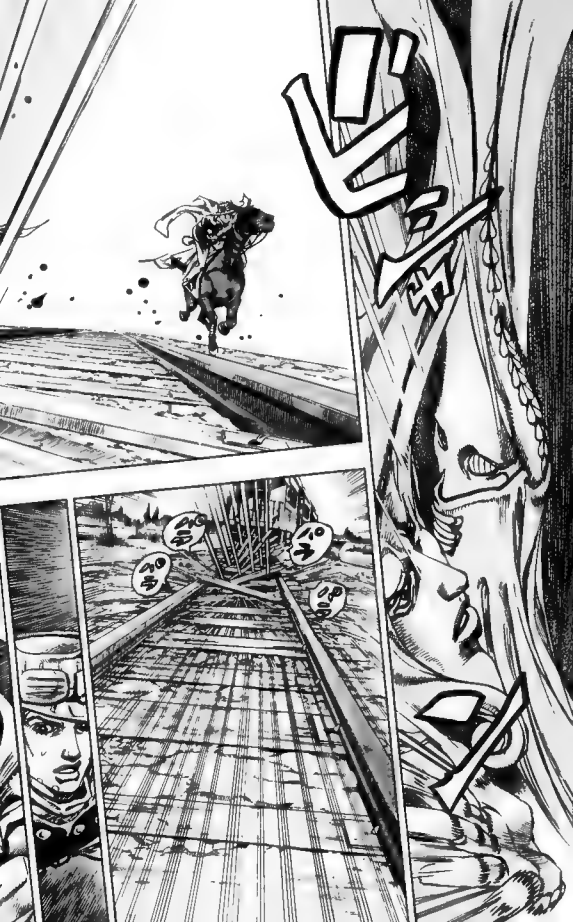
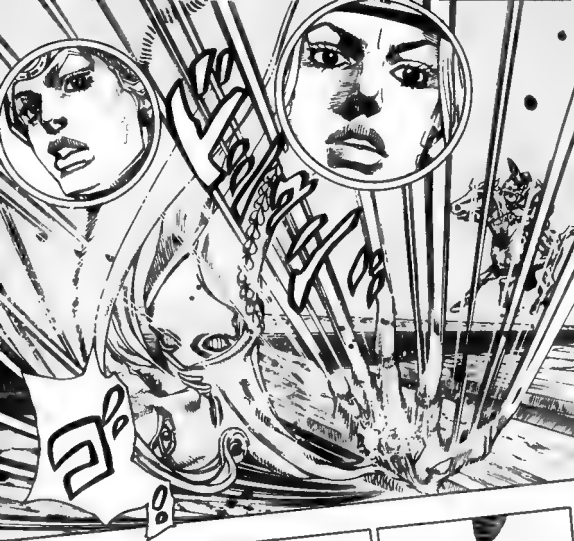
…………
…………
来たか
行くぞ
ジョニィ
撃つのは
「一発」だけだ
馬の「走行形」が
黄金長方形に
なった…
──その「」──
だけだ
ハァ
ハァ
ハァ

カン
カン
カン
ドボ

コツ
コツ
ドドドドド
ドドド
ドドド

ドドドドド

ドドド

パラ
パラ
パラ
パラ

ドッギャアッ
ゴゴ
何だ……
何が起こった⁉
大統領はどこだ？
今何をしたッ⁉
線路の下へ潜ったぞッ‼
さっきと同じ光の「裂け目」の中だッ！
バラ
バラ
バラ
バラ
バラ
バラ

地面だ!!
地面を「光の中」でなめてスベって来るぞ!!
だが何のために地面を…?
別れろ!!右へ行け!!
まさか…馬の力を利用する「回転」の事を勘づかれているのか?
ドゴォアッ!!
ジョニィ右から回り込んでやれッ!!

来る！
こっちへ
僕の方からだ
まず僕を狙って
来る

まだだッ！
ジョニィ
撃つなッ！

ドカカ
ドカカ
ドカラ
ドカカ
まだだ…ジョニィあわてるな………
馬の足の動きが「黄金長方形」の形に整うまで待て…
筋肉が「黄金長方形」のパワーを得るまで…
ド

ドガン

ズルッ

うっ!!

くっ…また どこかの……

ジョニィッ!! まだ 形が出来ていないィッ!!

まだ長方形の『走行形』が出来ていないッ！
ゴオオ
!?
チラッ
ドカラッ
ドカラッ
ドカラ

ドガ
ドカァ
ドカァ
ドォ
ドカァ
ドォ

ドギュオォ

ハッ!!

くそ…また「木」が・・・動いて近づいて来ていたッ!!

木だ……

まずいッ！

「木と木」の間が閉じるッ！このために!!

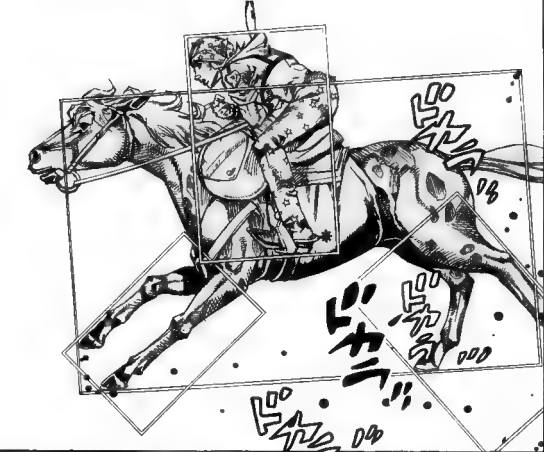
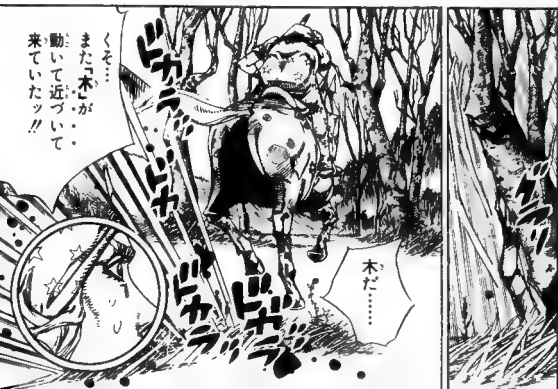
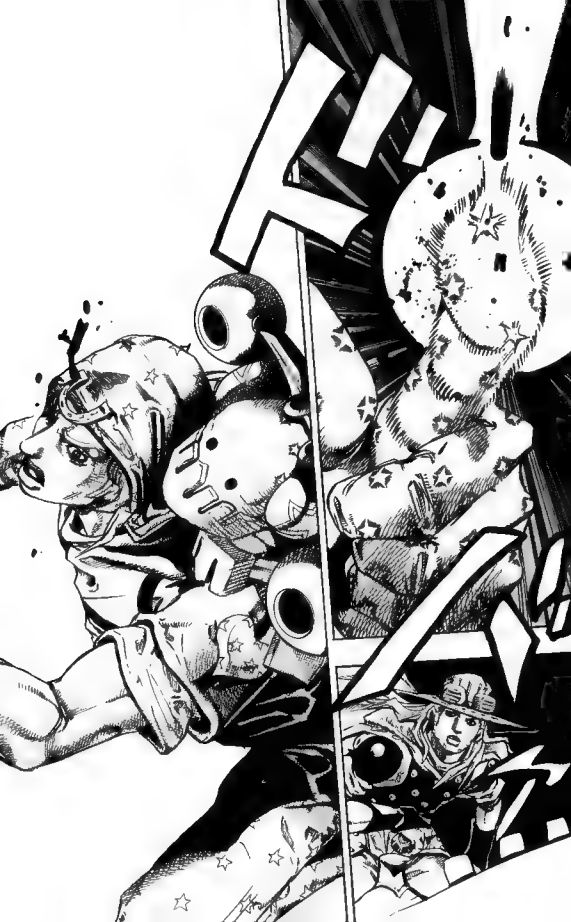
追いつめるために今大統領は地面をはって来ているッ!!

だが
このまま
「木と木」の間を
行かなくては
………!!
追いつめられるッ!!
はっ!!

…………ジョニィ
…………
ドォン
ドッドッドッ
出来ている……
出来てるぞ……長方形の中に
ドドドド
「形」が出来てるぞ……
やったぜ……
今だ……
……「黄金長方形」の形の中に今…おまえの馬がいる!

今だッ！ジョニィッ！「形」が出来ているぞッ!!

うっ
ザーッ

うぐっ
くっ

⑳ラブトレイン―世界はひとつ(完)

■ジャンプ・コミックス

STEEL BALL RUN

20 ラブトレイン－世界はひとつ

2010年3月9日　第1刷発行

著者　荒木飛呂彦

©LUCKY LAND COMMUNICATIONS 2010

編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(5211)2651

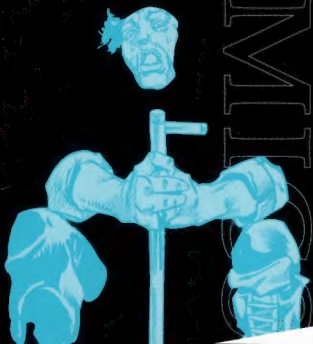
発行人　鳥嶋和彦

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
03(3230)6236(編集部)
電話　東京　03(3230)6191(販売部)
03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所　中央精版印刷株式会社

ISBN978-4-08-870060-1 C9979

STEEL BALL RUN
JUMP COMICS
スティール・ボール・ラン
VOL. 20
ラブトレインー世界はひとつ
荒木飛呂彦
荒木飛呂彦
集英社
9784088700601
1929979004002
ISBN978-4-08-870060-1
C9979 ¥400E
定価 本体400円+税
雑誌 43091−60
大統領をあと一歩の所まで追いつめるも、無惨な最期を遂げたDio。その事を知ったジャイロとジョニィはルーシーを救うべく、いよいよ大統領の乗っている列車に乗り込む事に。遂に始まる直接対決！ 2人に勝機は…!?
ジャンプ・コミックス

荒木飛呂彦

家の中に『ツケマツ毛』が落ちてて怖いんですけど……。長くてりっぱなヤツが廊下とか、洗面所に落ちてて、照明が薄暗いとメチャビックリするんですけど。もしかして動くんじゃあないかと想像して、まじ「ホラー」。（誰、とは名前特定できないんですが）つまんでゴミ箱に捨てると「なんで捨てるのよッ。まだ使うのに！」と、落とした事を棚に上げて本当にマジ激怒されるのが、さらにもっと怖いんですけど。

●ウルトラジャンプ・H21年11月号〜H22年2月号掲載分収録

JUMP COMICS